

日エグループの価値創造プロセスは2023年に時間軸の認識を入れました。即ち、アウトカムの中で事業活動から比較的短期～中期で価値創造に結びつくものとOUTPUTを経て長期で価値創造に結びつく

ものを明確化しました。マテリアリティの解決をはかり、社会と日エグループのサステナビリティが同期化するように、アウトカムに繋げて、実現したい未来である「世界を、強くやさしい街に」を目指します。

社会課題と業界変化(リスクと機会) (P47)

- ◆カーボンニュートラルへの対応
- ◆廃材の再資源化と循環型社会の確立
- ◆デジタル化の加速
- ◆災害の激甚化と早期復興
- ◆少子高齢化／労働人口の減少
- ◆ESG に対する意識の高まり

日エグループのミッション(存在意義) (P1)

一歩先ゆくエンジニアリングから、社会基盤をアップデートする。

INPUT
(事業基盤)

財務資本

強固な財務基盤と潤沢なキャッシュ (P27、P31)
→2024年度末で総資産585億円、純資産340億円

製造資本

2030年ビジョンを見据えた設備投資 (P28)
→2022～2024年度で設備投資60億円

人的資本

人員増に加えて、多様性／働き方の改革 (P29)
→2022～2024年度で日工単体145名増員

知的資本

コア技術を活かしたビジネスモデル変革 (P30)
→2022～2024年度で研究開発費25億円強

社会・関係資本

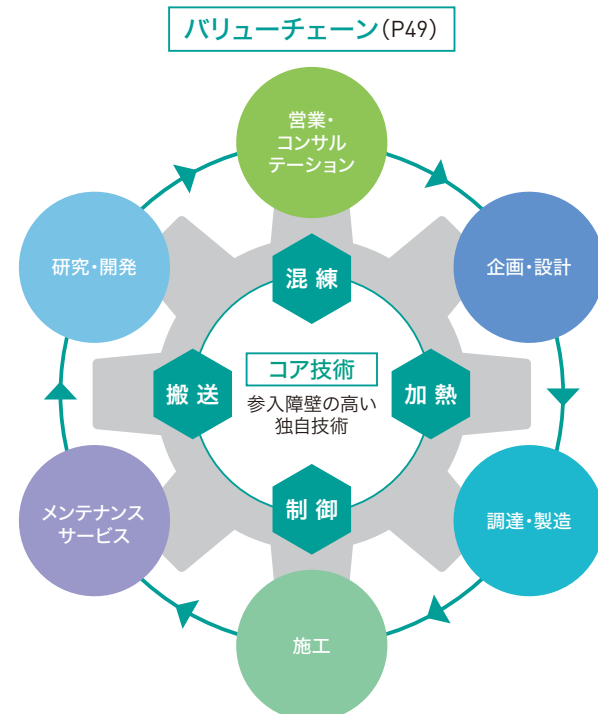
ソリューションパートナーとしての信頼 (P28)
→2022年度末のアキツ会200社

自然資本

エネルギーと水資源などの有効活用 (P58)

事業活動
(ビジネスプロセス)

中期経営計画(2022～2024) (P23)



サステナビリティ経営 (P54)

マテリアリティ (P9)	社会のサステナビリティ	日エのサステナビリティ
	◆カーボンニュートラルの実現 ◆資源循環型社会の確立	◆新たな顧客価値の創造 ◆人材育成と働きがいの向上
	◆経営理念 (P1)	◆コーポレートアイデンティティ (P1) ◆コーポレートガバナンス (P80)

OUTPUT
(事業価値)

事業の変容

- ◆国内AP関連事業 (P37)
- ◆BP関連事業 (P39)
- ◆メンテナンスサービス事業 (P63)

運用・保全サービスの強化

技術を活かした規模拡大

- ◆海外AP関連事業 (P37)
- ◆環境及び搬送関連事業 (P41)
- ◆その他事業 (P42)

製品・市場の横展開

2024年度財務目標

- ◆売上高 500億円
- ◆営業利益 30億円(営業利益率 6%)
- ◆ROE 6.0%
- ◆配当性向 60%以上継続

OUTCOME
(社会的価値創造)

貢献する社会・環境価値

- ◆環境に配慮した循環型社会の確立 (P63)
- ◆脱炭素社会実現への貢献 (P58)
- ◆防災・減災への貢献
- ◆自然災害からの早期復旧支援 (P64)
- ◆地域社会との共生 (P64)

創出する経済価値

2030年度財務目標 (P23)

- ◆売上高 600億円
- ◆営業利益率 10.0%
- ◆ROE 10.0%
- ◆時価総額 500億円

2030年ビジョンの達成 (P31、P43、P71、P76)

実現
したい
未来

世界を、強くやさしい街に
(P1)